令和８年度　Ｎｏ．４　　発行：県北教育事務所　２０２６．１０．２６

放課後子ども教室だより

おおだいら子ども教室

令和8年10月9日（金）訪問

～今回は、かぼちゃの絵付け体験です！

おおだいら子ども教室は、大平小学校の１～6年生の子どもたち14名が登録しており、地域のスタッフの皆さんに見守られながら年間を通して活動しています。この日は、かぼちゃの絵付け体験を行いました。活動場所は大平公民館です。敷地内で収穫したジャンボカボチャに、みんなでハロウィンの絵付けを行いました。

絵付けが終了したら、大平地区に関わるクイズを行いました。大平方言クイズでは「まちぽい」の正しい意味についての問題がありました。正解は「まぶしい、まぶしくて見づらい」ことを表す方言だそうです。初めて聞いたという子どもたちも多かったです。



【ジャンボカボチャへの絵付け体験】

協働活動リーダー



安全面に留意し、ケガのないよう子どもたちから目を離さないようにしていいます。一人でも部屋から出る時は必ずついていくようにスタッフ同士連携して活動を行っています。



【下校後１列に並んで移動】



【出欠カードの確認】

子どもたちの感想

他の学年の子や地域のいろいろな方と交流できてとても楽しいです。クッキングや七夕の行事などのイベントが、とても楽しみです。

子どもたちがとてもかわいいです。一緒に関わることができてとても楽しいです。子どもたちから教えられることもあります。



協働活動サポーター



【本日の活動の説明】



【6年生を中心に活動】



【大平クイズに挑戦】

おおだいら子ども教室では、学期に１回子ども教室だよりを発行して、地域や保護者に活動内容をお知らせしています。担当する大平公民館のスタッフは、「サツマイモなどの野菜を地域の方と一緒に栽培して育つ過程を見ることで、食べ物を育てる大変さと大切にする気持ちを育てたいです。」と話してくれました。